



ミレミアムリテイリング(そごう・西武百貨店)

上質なゆかたをスタイリングで提案

白やピンクを基調におとなのかわいさと品を演出

ミレミアムリテイリング(そごう・西武百貨店)では、各店店頭にて、昨年よりスタートを早期化して「ゆかたセンター」を開設します(一部店舗により会期が異なります)。

昨年は、紺、黒などのモノトーン系が人気でしたが、今年はファッショントレンドと同様、白やピンクをベースにした淡い色合いのゆかたが人気になると予想、シンプルな古典柄を中心に、白を基調とした「大人っぽくて上質なゆかた」を提案します。昨年流行した金魚柄やトンボ柄に変わり、かわいらしくて上品なゆりやなでしこ、さくらなどの花柄が主流になると考えられます。

品揃えでは、近年、体型の向上に伴いトルサイズやLサイズの充実を図ってきましたが、ジャストサイズを好まれる傾向や10代や高齢のお客様が伸長していることなどから、Sサイズのゆかたの品揃えを充実(シェア昨年7%

今年10%)させます。また、男性用のゆかたが昨年急伸長し、売上前年比139%(そごう・西武百貨店全店計)を記録しました。そごう・西武百貨店では、これらの需要に対応した品揃え強化と、トータルコーディネートで見せるスタイリング提案の強化を図り、売上前年比113%を見込んでいます。

近年の傾向としては、7月の売上シェアが年々高まり(昨年は52%)、夜だけでなく昼間も着る機会が増え「夏のファッション」として定着したことが伺えます。また、20歳から34歳が全体の5割を占める一方、45歳から59歳が2割も占め、ゆかたブームの年齢層の広がりが浮き彫りになりました。その他、帯や巾着以外の小物(髪飾りや帯締め、レ-ス襟など)の売上が前年比118%(昨年度)と伸びており、着物感覚の着こなしや洋服への和小物の取り入れが広がっていると言えそうです。

展開期間:2006年4月18日(火)~8月21日(月) 一部店舗により会期が異なります。

展開店舗:そごう12店舗、西武百貨店13店舗 各店呉服売場または婦人服フロア

そごう横浜店 会期:4月18日(火)~8月21日(月) 場所:4階呉服売場

西武百貨店池袋本店 会期:4月19日(水)~8月22日(火) 場所:6階呉服売場

展開商品:「そごう・西武百貨店限定ゆかた」:17柄×1~4色=36

限定品のあるブランド「撫松庵」「きもの道楽」「夢工房」「23区」他

「オリジナル下駄」:レディス7型

例:「舟形 霧島塗」インドシルク鼻緒:16,800円(税込)

白木の周りを漆で塗り、真中の部分が島のように見える加工。

すっきりした白の花緒が印象的な、大人のための上質な下駄です。

品揃価格帯:ゆかた 19,800円~38,000円、帯 5,800円~15,800円、下駄 4,800円~16,000円

中心価格帯:ゆかた 29,000円、帯 7,800円、下駄 6,800円、男性物ゆかた 19,800円



＜お問い合わせ＞そごう横浜店	販売促進部広報担当 花岡・関口	TEL:045-465-5837
西武百貨店池袋本店	販売促進部広報担当 得丸・高橋・亀井	TEL:03-5949-5340
(株)ミレミアムリテイリング	販促企画広報担当 辻村	TEL:03-6213-7383